

低炭素社会実行計画（農林水産省所管業界のみ）

具体的内容

各業界が自主的に削減目標を設定し、その実現のためエネルギー効率の向上等による排出削減対策等を通じて温室効果ガスの排出削減を図る。

計画策定主体別の目標・進捗状況（20業種）

※14業種で2020年度目標を、9業種で2030年度目標を上回っている（2つ目標指標がある場合は全て上回っているもの）。

団体名	2020年度目標				2030年度目標			
	【目標指標】	【基準年度】	【目標水準】 (基準年度比)	【2020年度実績】 (基準年度比)	【目標指標】	【基準年度】	【目標水準】 (基準年度比)	【2020年度実績】 (基準年度比)
日本スターチ・糖化工業会	CO ₂ 排出原単位	2005年度	▲3%	▲10%	CO ₂ 排出量	2013年度	▲30.3%	▲25%
日本乳業協会	エネルギー消費原単位	2013年度	▲7%	▲11%	CO ₂ 排出原単位	2013年度	▲28%	▲23%
全国清涼飲料連合会	CO ₂ 排出原単位	1990年度	▲10%	▲21%	CO ₂ 排出原単位	2012年度	▲18%	▲19%
日本パン工業会	CO ₂ 排出原単位	2013年度	▲4%	▲21%	CO ₂ 排出原単位	2013年度	▲13%	▲21%
日本缶詰びん詰レトルト食品協会	エネルギー消費原単位	2009年度	▲10%	▲15%	エネルギー消費原単位	2009年度	▲19%	▲15%
日本ビート糖業協会	エネルギー消費原単位	2010年度	▲15%	▲18%	エネルギー消費原単位	2010年度	▲15%	▲18%
日本植物油協会	CO ₂ 排出量	2013年度	▲6.5%	▲4%	CO ₂ 排出量	2013年度	▲6.5%	▲4%
	CO ₂ 排出原単位	2013年度	▲6.5%	▲5%	CO ₂ 排出原単位	2013年度	▲6.5%	▲5%
全日本菓子協会	CO ₂ 排出量	2013年度	▲7%	▲12%	CO ₂ 排出量	2013年度	▲17%	▲12%
	CO ₂ 排出原単位	2013年度	▲7%	▲33%	CO ₂ 排出原単位	2013年度	▲17%	▲33%
精糖工業会	CO ₂ 排出量	1990年度	▲33%	▲52%	CO ₂ 排出量	1990年度	▲33%	▲52%
日本冷凍食品協会	エネルギー消費原単位	2013年度	▲6.8%	▲6%	エネルギー消費原単位	2013年度	▲15.7%	▲6%
日本ハム・ソーセージ工業協同組合	エネルギー消費原単位	2011年度	▲9%	▲7%	エネルギー消費原単位	2011年度	▲17%	▲7%
製粉協会	CO ₂ 排出原単位	1990年度	▲16.5%	+4%	CO ₂ 排出原単位	2013年度	▲32.1%	▲25%
全日本コーヒー協会	CO ₂ 排出原単位	2005年度	▲15%	▲49%	CO ₂ 排出原単位	2005年度	▲25%	▲49%
日本醤油協会	CO ₂ 排出量	1990年度	▲18%	▲30%	CO ₂ 排出量	1990年度	▲23%	▲30%
日本即席食品工業協会	CO ₂ 排出原単位	1990年度	▲30%	▲25%	CO ₂ 排出原単位	1990年度→検討中	▲21%→検討中	—
日本ハンバーガー・ハンバーガー協会	エネルギー消費原単位	2013年度	▲5%	+10%	エネルギー消費原単位	2013年度	▲16%	+10%
全国マヨネーズ・ドレッシング類協会	CO ₂ 排出量	2012年度	▲8.7%	▲28%	CO ₂ 排出量	2012年度	▲21.7%	▲28%
	CO ₂ 排出原単位	2012年度	▲4.8%	▲30%	CO ₂ 排出原単位	2012年度	▲17.9%	▲30%
日本精米工業会	エネルギー消費原単位	2005年度	▲10%	▲13%	エネルギー消費原単位	2005年度	▲12%	▲13%
日本加工食品卸協会	エネルギー消費原単位	2011年度	▲5%	▲15%	エネルギー消費原単位	2011年度	▲5%	▲15%
日本フードサービス協会	エネルギー消費原単位	2013年度	▲6.8%	▲10%	エネルギー消費原単位	2013年度	▲15.7%	▲10%

※ 経団連は、2021年11月に「経団連低炭素社会実行計画」を「経団連カーボンニュートラル行動計画」に刷新。